



コミュニティぬまつ第一

沼津第一地区コミュニティ推進委員会広報紙 第28号 平成16年1月1日発行

新年明けましておめでとうございます

沼津市長
斎藤 衛



新年あけましておめでとうございます。
皆様には、平成十六年の新春を健やかに迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。
沼津市は昨年、市制施行八十周年という、記念すべき節目を刻むことができました。そして、

第一地区コミュニティ
推進委員会会長
笠井 瞳



“一年の計は元日にあり”と言われる様に、目的と希望と夢を抱いて、ご家族お揃いで、新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年のコミュニティ諸行事は皆様方の協力のお蔭で和やかに終

時代の大きな変革期のうねりの中で、更なる飛躍に向け、一段と大きな意味を持つ一年がいよいよスタートいたしました。

今、市町村は、自主性・自立性の高い行政主体となることを目指す自己改革の一つとして、市町村合併という大きな課題に直面しております。

沼津市では、昨年十二月、沼津市・戸田村合併協議会を設置し、合併に関する具体的な協議を開始しました。沼津市の将来を左右する大きな問題でありますことから、市民の皆様の声をしっかりと受け止め、両市町村の将来を見据えた議論を深めていきたいと考えております。八十年の齢を数える沼津市も、これまで歴史の中で三

了することが出来ました。
心より感謝申し上げます。

第2回「はばたき祭」では、一二年生の「天までとどけよさい」チャッキリに心を打たれました。更に沼津市よさこい祭に「一小キッズ」として出演し、観衆の前で堂々と舞った姿は、多くの人々に感動を与えました。子供達にとってはこの体験は一年の思い出となるでしょう。地域と学校が一体となった結果だと思えます。

又「コミュニティ祭」に於ても、児童、生徒の沢山の作品展示は元より、一小全体で音楽祭を企画し、保護者参観日として取組んで頂いたことは、大勢の方々の参加となり、地域交流の賑わいの場とな

度の合併を経験し、県東部地域の中核都市として着実な歩みを続け、今日に至っております。もちろんそこには、新しいまちの発展を懸命に支え続けてきた、多くの市民の皆様の手と努力があったからにほかなりませんが、一方、見方を変えれば合併という大きな変化のうねりが、新たな発展の息吹を生み出す原動力となったこともまた事実だと思えます。

日本経済が緩やかな回復傾向にあることを窺わせる明るい兆しも見え初めてはいるものの、まだまだ先行き不透明な時代にあつて、沼津市が将来にわたってこの地域の中核としての自覚と誇りをもって更なる発展を遂げていくには、沼津市だけでなく、同時に周辺地域の

りました。学校の協力を感謝いたします。

今、地域で子どもの顔が見えないとの声がありますが、各地で子供を取巻く安全問題が大きく懸念されています。こつた地域の行事の機会を通じて、大人と顔見知りになり、地域の子供は地域で守る実践を確かなものにして行きたいと念願しています。今年は猿年(申年)見ざる・云わざる・聞かざるのお身大切は捨てて誰でも参加し「ミニ」活動が活発になることが、地域の安全とくらしを守ることにしたいと思います。
皆様の更なるご協力を新年にお願い申し上げます。

発展も不可欠な要素となってきました。変化を受け入れる柔軟性や、高い視点で物事をとらえることのできる感覚を大切に、目の前の現実にはかり捕らわれるのではなく、将来の夢や希望を語り合えるようなまちづくりを、これからも皆様と一緒に目指してまいりたいと考えております。
どうか本年も、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に第一地区コミュニティ推進委員会の益々の発展と皆様方にとって幸多き一年となりますことを心から祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

沼津市第一地区センター 休館日

1月	1日(木)、2日(金)、3日(土) 4日(日)、5日(月)、12日(月) 19日(月)、26日(月) ※夜間休み・・・16日(金)
2月	2日(月)、9日(月)、16日(月) 23日(月)
3月	1日(月)、8日(月)、15日(月) 21日(日)、22日(月) 29日(月)

「コミュニティ祭が開催されました！」

十一月十六日第一地区のコミュニティ祭が地区センター第一小学校体育館を会場に開催されました。展示品には力作が出品され、特に本年は匠のコーナーとして、手作りの陽明門、法隆寺五重塔などの精密建築模型が出品され、来場者は目を凝っており、品がならび、にぎやか会場となりました。演芸の部では、生徒達の声がすばらしいハーモニーとなってひびき渡り、会場を魅了しました。

がんばった

「コミュニティ祭

三年 池田 七海

私は、今年初めて「コミュニティ祭」に参加しました。朝の会や音楽の授業で合唱や合奏の練習をがんばってきました。手話もやればやるほど上手になり、心の中で「がんばるぞー」と思いました。でも、リハールになると、とてもきんちょうしてしまいました。本番で上がってしまつたかもしれないと思い不安でいっぱいでした。

本番は、三年生が一番でした。司会の人「プログラム二番、三年生お願いします。」と言った時、私はむねがドキドキして、顔が真っかになりました。まずはじめに、「世界中の子どもたちがを歌い、次に



「あの雪のように」をえんぞうしました。私は、けんぱんハーマニーをきました。えんぞうが終わるとせきにもどってマジックやダンスやおど

「コミュニティ祭は地域が結ばれる」

りを見ました。どれも、とても上手で感心してしまいました。絵や工作のコーナーもきれいにできあがっていました。教室にもどって、先生からほめられて、とてもうれしかったです。ちいきの人たちといっしょにふれあうと、とても楽しい「コミュニティ祭」でした。来年も楽しい「コミュニティ祭」になるとよいなと思いました。

充実した

「コミュニティ祭

六年 水野 岳

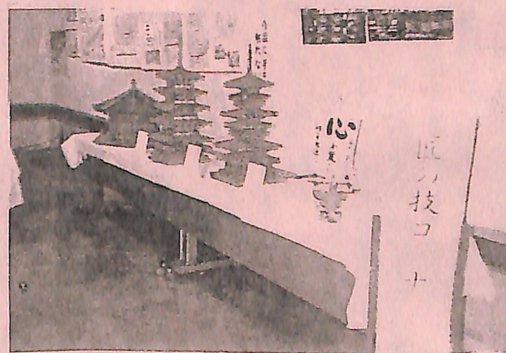
今年の「コミュニティ祭」は、学校と地域等が連携し、協力して行いました。

音楽発表や、踊りなどほかにもいろいろな特技をみんなが披露しました。

各学年ごとに歌と合奏を行いました。が、どの学年も今まで練習した成果が表れていました。

六年生の合奏はスターウォーズでした。ぼくはスターウォーズが好きで、曲のリズムはだいたいつかんでいたけれど、やはり難しく、特に最後はリズムが速くて、苦戦しました。

けれど、練習を重ねて、当日までに



本年の目玉「匠の技コーナー」

県知事表彰を受賞

静岡県の発展に尽力し、又地域のために地道な活動を続けてこられた方々の功績をたたえて、石川知事より十一月三日文化の日に第一地区から三名の方々が表彰を受けました。

○治安維持功勞

渡辺 健吾さん(末広町)

沼津警察署少年市道委員速格会会長等として、少年の健全育成等に尽力。

○社会福祉功勞

川口 正子さん(白銀町)

伊東 千枝子さん(真砂町)

民生委員、児童委員として援助や自立の必要な家庭の保護指導、児童の健全育成等に尽力。

沼津市

技能功勞者表彰

を受表彰

沼津市では、長年にわたり一つの職業で頑張ってきた、功績顕著な職人の皆さんを、技能功勞者として表彰しています。

第一地区より、三名の方が表彰を受けました。

○洋服仕立職(七十一一年従事)

小島 孝仁さん(八幡町)

○印刷製本(五十四年従事)

小野 敏司さん(真砂町)

○豆腐製造業(三十三年従事)

鈴木 幸夫さん(真砂町)

は、上手になっていました。「六年生の合奏上手だったよ」と、先生から言われましたが、自分としては合奏に集中していたのであまり分からなかつたです。

次に、中学生の合唱がありました。が、低い声と高い声が混ざってきれいなひびきでした。

あとは、多くの団体の演技を見ました。

「コミュニティ祭を通して、ぼくは地域の人達のふれあいの大切さを知りました。」

懐かしのメロディー
を唄いました

去る十一月二十九日、中央幼稚園々長村貞嘉代氏の軽やかなアコーディオン伴奏に乗って、心の中に仕舞って置いたあの歌の歌懐かしい歌を声に出して唄ってみませんか。気分爽やか和気あいあいお友達を誘って懐かしのメロディーを唄いましょう。の呼びかけに、五十名近い参加者がありました。

懐かしの歌三十曲あまりを大声で斉唱、輪唱を楽しみました。あとと思う間の二時間でした。

在京時代に通った歌声喫茶のこゝと、家族で訪れた知床岬のこゝ、敗戦後の戦地で友人と望郷の念に涙したこゝ等、過ぎし日の思い出を何人かの人が話して下さいました。語らなかつた皆さんの胸中にも、青春時代や貧しかった頃が歌とタづつてふつと湧いてきたようです。



懐かしのメロディーを声高らかに

「大きな声で唄ったのは何年ぶりかしら」「良かった」「楽しかった」「またやって下さいね」と帰りがけに異口同音の言葉を聞かせて頂き、福祉部として嬉しく思いました。

もつと声かけをすれば良かったと反省しながら、夏休みに実施した「みんなであそぼ」を含め、「ミニ」の役員が地域のリーダーとしてもつと前向きに参加してくれました。と部員の中より私も含め、感想がありました。

何はともあれ、皆さんありがとうございました。

(社会福祉部 笠井記)

県下一斉防災訓練
を終えて

防災指導部長 渡邊健吾

「東海地震、今こそ立ち向かう、全県民」をテーマに、地域防災訓練が「地域防災の日」の七日、県内七十市町村で行なわれました。今年で二十一回目。県のまゝとめでは三千六百の自主防災組織を中心に突発地震を想定した訓練が繰り広げられました。第一地区では雨上がりの強風の中、一小学校・体育館、地区センターにおいて会場型防災訓練を実施し、無事終了いたしました。



地域防災は一人一人の意識向上から

訓練を終えての反省点

①DIO訓練 DIO会員の意見の集約、DIOに中学生を入れて実践するという点を徹底できなかった。

②マンネリ化による参加者の減少

③突発災害の応動訓練、要介護者の避難支援

このように、まだ問題点は山積しています。

これからは各自自主防災会ごと、実情に合った訓練が必要だと思ひます。

皆様にもぜひ真剣にご検討戴きたいと思ひます。

防災訓練参加者数

大人564名(350名)
小学生32名(63名)
中学生63名(85名)
高校生0名(1名)
園児5名(2名)
合計664名(501名)
()は平成14年度

ハーブのはなし
その2

西条町 榎原進一

今回はセージの話です。

「数年来のハーブブームによりセージという名前も市民権を得て、園芸店などに行くと、チェリーセージやアメンストセージなど様々な種類のセージが売られています。ところが案外知られていないのは、セージは夏に真っ赤な花を咲かせるサルビアの仲間なのです。本来、サルビアの中で薬効成分を持つ「Salvia officinalis」(通称「モンセージ」)のことをセージと呼んでいました。現在では様々なサルビアにセージの名前が付けられています。今回はこの「モンセージ」について少しお話します。この学名である「Salvia officinalis」の「Salvia」(治療する)や「Salus」(健康)からきていて、セージが古くは古代ローマの時代から、民間薬として重宝されてきました。中世のイギリスでは「長生きしたければ庭にセージを植えよ」という諺があつたくらいです。また樟脳やよもぎに似た強い香りと苦味がある爽やかなスパイスとして様々な料理に使われてきました。実はソーセージの名前もセージから来て



コモンセージ

いて肉料理には欠かせないものです。こちらにも「家事の上手な主婦のいる家庭ではセージがよく育つ」という迷信が残っていて、家庭円満の象徴でした。セージの花言葉は「調べる」と「健康と長寿」(家庭的美徳)であるほどと妙に納得してしまいます。

花の頃は春から初夏にかけてで、薄紫が基調ですが他にもピンクや白もあります。ただ地中海に自生していて、主に梅雨から夏にかけての高温多湿が苦手なため日本の気候にはなじみにくく花期も短いので、花を楽しむだけならば「モンセージ」よりも初夏から晩秋まで咲き、日本の暑い夏でも休まず咲き続ける「チェリーセージ」や「フランドーセージ」などの品種がおすすめです。

我が家でも今、初夏から咲き続けているセージに加え秋咲きのセージもつぼみを持ち始めました。寒い冬を除けば、一年のほとんどの時期に何かしらセージが庭をにぎわしてくれています。

それでは最後に、セージに関する迷信をいくつか……

セージは賢い人が育てるとよく育つ
セージは妻が強いほうがよく育つ
などです。どうでしょうか？



第一地区コミュニティ 趣味の教室のご案内

！皆さんも参加してはー！

第一地区センターでは、年間を通して各種の趣味の教室が開かれております。余暇のある方、楽しみたい方、習ってみたい方色々ですが、コミュニティが開けます。

二月頃から平成十六年の募集が始まります。
ご参加をお待ちしております。

今回は書道教室について、講師の井口八千喜さんからメッセージです。

第一コミュニティ

書道教室

第一コミュニティ書道教室として平成十年に開室させて頂き、六年経過しようとしています。開室時から継続されている方から、今月から入会された方まで様々ですが、各自のペースで進められますので、その中でお互いに刺激したり、させられたりしながら、時には「ミニ」セッションも沸き、皆さん頑張っています。



「書」といいますと、とかく上手とか下手とかすぐ考えがちですが、それよりも、書く事が好きである事が、取り組むための一番の条件です。好きであれば、どんなでも出来ます。高齢社会を、元気で生き抜くためにも何か一つ夢中になつて取り組むものを見つけてみましょう。そこには必ず何らかの発見があります。

井口八千喜

●趣味の教室一覧●

- ◎茶道入門教室
- ◎着付け教室
- ◎生け花教室
- ◎絵手紙教室
- ◎書道教室
- ◎俳句教室
- ◎囲碁将棋教室
- ◎民謡教室
- ◎洋菓子教室
- ◎パン作り教室
- ◎大正琴教室

21世紀の赤ちゃん こんにちは



21世紀の地域を担う子供たちの誕生を
コミュニティのみなでお祝いしましょう！

該当する方ご連絡下さい
TEL 963-5088 地区センター迄

環境問題 講演会

十月四日(土)に「ミカレ」教育文化部・婦人部と合同で、水中写真家の鈴木明義氏に講師をお願いしました。

十三年前の駿河湾にあったサンゴが現在、環境汚染で泣いているというところを、スライドを使い、同じ場所の比較しながら講演して頂きました。

又、魚の生態なども、とてもわかりやすく説明していただき、楽しく学べました。子供達にも、駿河湾にサンゴがあることを知ってもらえたことが、とてもよかったと思います。

第一地区 成人式のお知らせ

第一地区の成人式は、平成十六年一月十一日(日曜日)「沼津軒」において十時より行います。

第一地区の新人の該当者数は、男四十八名、女二十九名です。新人の皆さん方の参加を望んでおります。

成人式では式典の後、同窓会形式のパーティーを行います。又、ご家族の参加も願います。

そして午後より、市の本会議場で新人人会議が開催されます。

第一地区からは、服部匡平君(西条町)と、稲岡純也君(大手町)が参加します。

元旦初日御来光 香貫山歩こう会

第一小学校運動場

五時三十分集合

五時四十五分頃出発

山頂まで

ゆっくり歩いて

五十分位です。

八時三十分までに

一小運動場に

戻ってください。

全員に
参加賞が
あります!!

第一地区 どんど焼き

平成十六年一月十一日(日)

午前八時点火

第一小学校グラウンドにて

多数の参加をお待ちしています!